

船舶事故等調査報告書

平成26年11月27日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2014長第41号
事故等種類	衝突（定置網）
発生日時	平成26年5月10日（土） 05時30分ごろ
発生場所	長崎県新上五島町野首 <sup>のくび</sup> 埼東北東方沖（有川湾） 新上五島町所在の平串 <sup>ひらくし</sup> 埼灯台から真方位051° 1.9海里付近 （概位 北緯33° 00.6′ 東経129° 08.7′）
事故等調査の経過	平成26年5月12日、本事故の調査を担当する主管調査官（長崎事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報	
船種船名、総トン数	モーターボート オリーブ、28トン
船舶番号、船舶所有者等	141784、丸洋物産株式会社
乗組員等に関する情報	船長、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定
死傷者等	なし
損傷	本船 両舷プロペラ翼に曲損及び欠損 定置網 ワイヤロープの切損
事故等の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、同乗者2人を乗せ、船長が操船し、約14ノットの対地速力で手動操舵により、野首埼東北東方沖を東北東進中、平成26年5月10日05時30分ごろ野首埼東北東方沖に設置された定置網（以下「本件定置網」という。）に衝突した。 本船は、救援を依頼し、来援した地元漁業協同組合の作業船に引き出され、上五島町有川港へえい航された。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北東、風速 約2m/s、視界 良好 海象：波高 約2m、潮汐 高潮時
その他の事項	本船の事故当時の喫水は、船首約1.0m、船尾約1.0mであった。 本船は、GPSプロッターを使用していたが、レーダーが故障していた。 船長は、針路を定めた際、針路線上に定置網が設置されていることを知らなかった。 定置網には、その位置を示す旗が設置されていた。
分析	
乗組員等の関与	あり
船体・機関等の関与	なし
気象・海象の関与	なし
判明した事項の解析	本船は、野首埼東北東方沖を東北東進中、船長が本件定置網を知らずに航行したことから、同網に衝突したものと考えられる。

<b>原因</b>	本事故は、本船が、野首埼東北東方沖において東北東進中、船長が本件定置網を知らずに航行したため、同網に衝突したことにより発生したものと考えられる。
<b>参考</b>	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 ・ 定置網は、目視での認識が困難な場合があるので、漁具定置箇所一覧図などにより、定置網の状況を事前に調査すること。